

うめっこ育て隊日記 ④② 平成30年10月2日(火)

指揮をする先生たちもますます力が入ります



今日は「MMC」のKさんの伴奏で練習です



今日も「MMC」のお二人に、1年生の音楽の指導をしていただきました。子どもたちの歌に向かう姿勢も真剣になってきています。前回よりももっと大きな声で歌えるようになり、ずいぶん上達してきたので、曲本来の速度になるように伴奏をテンポアップ。それでも子どもたちは難なく対応できてしまい、これには先生たちの方がビックリ！

子どもたちには限りない力があるのですねえ・・・
ますます本番が楽しみになってきましたよ。



うめっこ育て隊日記 ④3 平成30年10月3日(水)

ワラ切りカッター (左) と脱穀機ハーベスター (右)



5年の先生から「子どもたちが田んぼで刈り取った稲を脱穀し、ワラを切りたいので、機械を貸して作業を指導してくださる方を紹介してほしい」と依頼があり、南割のSさんをお願いしたところ、稲刈りで忙しい時期にもかかわらず、快く引き受けてくださいました。

作業当日は最高のお天気に恵まれ、これまで田んぼの田植えの準備から収穫まで、すべて面倒を見てくださった新田のHさんも加わってくださいました。

子どもたちが事前に刈り取って干してあった稲束をSさんに渡すとあっという間に脱穀が終わり、残ったワラ束をHさんに渡すと、カッターでこれまたあっという間に短く切られたワラが宙に舞うといった仕組みです。慣れてくると、自分でカッターにワラを入れるなど、子どもたちも楽しみながらも手際よく取り組んでいました。

作業も予定より早く終わり、できた米袋は9袋。片付けが終わってSさんとHさんはホッと一息つきながら、

「今日は子どもたちがよく頑張った。みんな真面目に一生懸命動いて良い子たちだった。米もたくさんとれて良かった」と汗をぬぐっていました。お疲れ様でした。



うめっこ育て隊日記 ④④ 平成30年10月4日(木)



今日も朝早くから、「おはなし宅Q便」さん、「まほうのくれよん」さんらが教室で本を読んでもいただきました。

今回は1年生と6年生のクラスなどでしたが、どのクラスも真剣なまなざしで聞き入っていました。

他のクラスは各自自分で選んだ本を静かに読んでいます。どの教室も本当に静かで、場所によっては“ウグイス張り”のような廊下もあって、廊下を歩くのにも気を使うほどです。

世間では活字離れが問題になっていますが、皆様のご支援もあって宮田の子どもたちはしっかり本になじんでいるようです。



うめっこ育て隊日記 ④5 平成30年10月4日(木)



今日は1年生の音楽会に向けての授業で、「MMC」のメンバーでもあるTT先生が指導をしてくださいました。TT先生は長年音楽の指導者として活躍され、現在は高校の部活でも指導されています。その先生に子どもたちも何かを感じたのか、いつもと違い緊張感が漂っています。先生の手拍子一つ、指揮の一振り、子どもたちが一斉に良い声で歌い演奏して、その上達ぶりには目を見張るばかりです。

TT先生にコツを聞くと「大したことはしていない。呼吸を合わせてやれば子どもたちはうまくなる。もともと元気で歌えていて、いい子たちだからね」と涼しい笑顔。

みんなTT先生の魔法にかかったみたいにうまくなったね。



うめっこ育て隊日記 ④6 平成 30 年 10 月 4 日 (木)

「東海地方から天竜川を遡って来たんだ。新しいものほど模様がないよ」



真剣に話を聞きメモをとる子どもたち

今日は 4 年 2 組の子どもたちが、文化会館の土器について学びました。総合の学習の時間で 8 月の中越遺跡の見学
に続き、教育委員会の K さんに土器の説明を受けました。

ガラスケースの中から取り出した土器を実際に触らせてもらい、下が赤いのは焼けたせいで、上の方が黒いのはススが付いたもの。縄文時代以前は土器がないこと、土器で新しい料理の仕方を覚え、どんぐりのアクを取って食料にしたこと等々、いろんな話を興味津々で聞いていました。

後日先生から「土器に興味を強く持った子が多くいました。質問に応じて、K さんにほめられとても喜んでいました」とほほえましい話も聞きました。

いずれ宮田から歴史研究者が出るかも。みんなの将来が楽しみです。



K さんの質問に元気よく手を挙げる子どもたち



うめっこ育て隊日記 ④⑦ 平成30年10月5日(金)

今日は1年生の遠足の日。3人の「うめっこ育て隊」の皆さんに子どもたちの安全見守りをお願いしました。

絶好の遠足日和で、まずは総合公園へ向け学校をスタート。公園でトイレ休憩の後、森と水のアウトドア体験広場へ向かいます。みんな元気に歩きますが、中には何かを見つけ立ち止まる子や、おしゃべりに夢中になって列の間をあけてしまう子も。そこですかさず、Sさん、Hさん、Tさんが、やさしく安全を呼びかけていました。到着してお昼ご飯のあとの自由遊びでも、一緒に遊んだりあたたかく見守っていただきました。

帰り道には、Sさんから「楽しかった。来年も1年生の遠足を手伝いたい」、Hさんは「保育園で見ていた子どもたちの成長を見ることができてうれしかった」、Tさんも「1年生でこんなに元気に歩いて感心した。みんな先生の言うことをよく聞いている」という感想をいただきました。

ただ、事前に配った計画表の「全行程12km」の文字を何かの間違いと思っていたようで、「本当に12kmだったのね。今日は疲れてもう何もできないわ」とぐったりした様子。本当にお疲れ様でした。



手話の成り立ちについて説明するHさん



通訳のHさんはHさんの対面に立ちます



小学校の「聴導犬クラブ」で手話のお話をしてくださるHさんと通訳のHさん。今日は2回目で、手話の成り立ちを始め、経験したことなどを話してくださいました。

昔、盲聾学校で火事があった際、目が不自由な人は何とか逃げ切れたが、聾啞者は避難の呼びかけが聞こえなかったために大勢がなくなったこと。また、昔は盲聾学校で無理に発音を強いられ、手話を禁止されたために手話がぼろぼろになったことなど、みんな真剣に聞いていました。

今は、生活道具もいろいろ開発されていて申請すれば役場から支給されること、スマホの振動は便利で役立つことなども聞くことができました。

最後に「耳が不自由なのは不幸ではないが、不便。世の中が、ユニバーサル社会になることを願っています」と、心にしみるお話をしてくださいました。

もっとももっといろいろな話を聞きたかったね。



うめっこ育て隊日記 ④9 平成30年10月16日(火)



11月6日に行う子ども議会に向けて、村議会の議長が中学校3年生を対象にお話をしてくださいました。

まず、「政治とは」から始まり、身近な村議会と村政について説明がありました。また、これまでの子ども議会での質問が紹介され、先輩たちの提案を知ることができました。それから、自分たちが実際に質問を作るときの注意点として、「過去に同じ質問がないか確認する、アンケート調査などのデータは説得力が増す」などなど、参考になることをたくさん教えていただき、生徒たちは熱心に聞き入っていました。他にも、事前に質問に対する回答を想定して再質問を用意したり、感想を述べることを勧めてくださいました。

最後に議長から「カッコ良くななくてもみなさんの素直なことばで大丈夫。柔軟な発想や若い視点を期待しています」と励ましの言葉をいただきました。

みんな、子ども議会で良い質問ができそうだね。





小学1年生の工作の時間に、2学期から3学期まで、いろいろな方に教えていただきたいと学年の先生から要請があり、全部で5回の授業が設定されました。その1回目として、今月「切り絵」を教えていただいたのが、HさんとTさんのお二人です。

ハサミもあまり使ったことがない子どもたちなので、切り絵は難しすぎるかな、と心配していた先生。ところがいざ始めてみると、子どもたちはハサミを使ってドンドン細かい部分まで切れるようになって得意満面。1コマの時間予定だったのに「もっとやりたい！」の要望に先生が応え、とうとう2コマに延長するほど子どもたちは集中し楽しんでいました。

お二人からは「良い経験をさせてもらいました」「子どもたちが一生懸命取り組んでくれたので良かった」と感想をいただきました。



素晴らしい作品も披露していただきました



後日、廊下に飾られた子どもたちの作品



うめっこ育て隊日記 ⑤ 平成30年10月18日(木) 19日(月)

子どもたちの演奏について意見を交わす「MMC」のお二人



音楽会まで約1週間。本番において体育館で練習を行いました。会場が広くなった分、声が小さく聞こえます。そこで先生が「本番でみんなの声がお家の人たちによく聞こえるように、向こうの壁を押しぐらいの大きさと大きく伸びやかになってビックリ。先生方の一言一言で、子どもたちの力が引き出されていくのが実感できます。

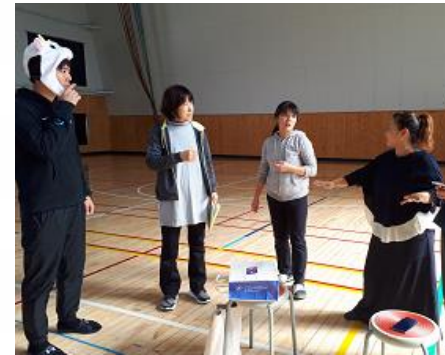
一方で先生方も、どうすれば子どもとピアノと指揮者のリズムをうまく合わせられるか、試行錯誤。

お二人とも「大変だけどどんどん良くなっているのを感じます」とニコリ。

子どもたちも集中して話を聞いています



先生方もウマヤイヌのマスクで盛り上げます



先生方との話し合いにも熱が入ります



うめっこ育て隊日記 ⑤2 平成30年10月22日(月)



今週末に音楽会を控え、今日も練習に力が入ります。会場も音楽会の準備が進み、本番さながらの雰囲気が出ています。指揮する先生も完成度が高まり、子どもたちの目も真剣そのもの。歌や演奏だけでなく、「音を大事に」を合言葉に、始めから終わりまでの動きすべてに神経を使って、りっぱな発表会にしようと頑張っています。

ずっと「MMC」の皆さんにご指導していただきましたが、音楽会の指導は今日が最後。Kさんから「みんなとても上手になりました。本番まであと少しですが、がんばってくださいね」と励ましの言葉をいただきました。





歌も演奏も振り付けもみんな頑張りました

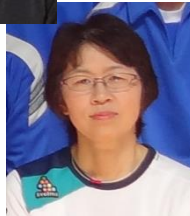


とうとうやって来た、音楽会本番。みんなドッキドキで舞台上がりました。それを来賓席から見つめる「MMC」の皆さん。他のお二人はご都合で出席できなかったのが残念でした。

皆さんに感想を聞くと「春からみんなとかかわってきましたが、本当にしっかりしてきましたね。歌も楽器演奏も上達して、成長を感じました。みんなとても立派でした。」と目を細めていました。



うめっこ育て隊日記 ⑤4-1 平成30年10月27日(土)



中学校で長年続いてきた「チャレンジ&トライ」。この日、中学校全校生徒が地域の皆さん50名の方のご協力をいただき、19講座で学びました。

お菓子作り、そば打ち、生け花、フリーズドフラワー、手芸、まゆクラフト、物作り、将棋、茶道、マレットゴルフ、硬式テニス、バドミントン、卓球、ニュースポーツ、ダンス、飾り寿司、水墨画、エコ手芸、スラックライン。

うめっこ育て隊日記 ⑤4-2 平成30年10月27日(土)



後日、生徒たちからは講師の皆さんにお礼の手紙が送られました。

みんな、「丁寧に分かりやすく教えていただいてありがとうございました。」「とても楽しかったです。」「貴重な体験をさせていただきました。」「家族が喜んでくれました。」「一生の思い出となりました。」「教えていただいたことを大切にしていきたいです。」などなど、気持ちのこもった手紙ばかりでした。中には3年間同じ講座を受け続けた生徒も。

毎年楽しみにしている講師の方も多くいらっしゃいました。休日を返上してくださった方やお仕事を調整して来てくださった方も。

何日も前から準備したり朝早くから生徒たちのためにご協力いただいた講師の皆さま、本当にありがとうございました。



うめっこ育て隊日記 ⑤ 平成30年10月29日(月)

おイモをごしごし洗います



西保育園で年長さんのさつまいも汁作りのお手伝いを、Kさんをお願いしました。

子どもたちは包丁を持ってやる気満々ですが、見ている方はハラハラ。Kさんは子どもたちが手を切らないように、ケガをしないようにと、目と気を配っていました。

さつまいも汁が完成後、Kさんが未満児さんと一緒にテーブルにつくと、みんなうれしくて大はしゃぎ。

残すところか何度もお代わりをする子どもたちを見て、「みんな何でも食べて偉いわねえ。小さなお口で食べるのに、野菜を大きく切りすぎたかしら」と心配顔。

大丈夫、みんなモグモグおいしそうに食べていますよ。

みんなで食べるとおいしいね

